

# とよにこ 豊似湖 安全に楽しもう！

## 豊似湖の自然を、未来に伝えていこう！「豊似湖マナー」

豊似湖は、日高山脈襟裳国定公園内の自然豊かな場所です。多くの野生生物が暮らし、エゾヒグマ、スズメバチ、マダニ、ツタウルシなど危険な生物が生息しています。危険が身近にあることを、認識しましょう！

### 1. 私たち自身を守るための11のポイント！ ～ 安全管理は自己責任です。

1) マダニが多く生息しています。

かまれると、脳症などの原因となります。襟周りを開けない、素肌を露出しないなど、服装には注意しましょう。帽子、長そで、長ずぼん。

2) スズメバチにも注意が必要です、特に夏～秋。

スズメバチは黒い服や帽子、香水に寄ってきます。

3) ヒグマが生息しています。

クマよけスプレー・鈴を持つなど用心してください。

4) ツタウルシ注意！

岩場や湖畔に多く、触るとかぶれます。てかりのある三枚葉には注意！

5) 枝などが落ちてくることもあります。

自己責任で十分気を付けて歩いてください。

6) 携帯電話は通じません（圏外です）。

緊急連絡手段もありません。

連絡がとれる集落まで車で15分かかります。



猿留山道沼見峠からの豊似湖

7) 遊歩道はすべるので、滑りにくい靴をはきましょう。

8) 湖畔にトイレはありません。駐車場のトイレを利用しましょう。

9) ペットを連れて行かない、トイレも禁止。

(犬にもダニがつき、糞尿のにおいがヒグマを引き寄せます。)

10) 駐車場は狭いので、譲り合いましょう。

11) 豊似湖は道有林内にあります。入林届に必ず記入しましょう。

(駐車場に入林届出箱があります。)

この「豊似湖マナー」は、豊似湖の豊かな自然環境を、未来に、子どもたちに伝えていくため、利用者自らが考え、行動するためのものです。

豊似湖を訪れる皆様には、ご一読いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。

## 豊似湖の自然を、未来に伝えていこう！「豊似湖マナー」

### 2. 豊似湖の自然は、唯一無為、そこにしかないもの ～ 北海道の、世界のお宝！

- 1) 豊似湖は静かで、自然が豊かで、  
かわいいく、とても貴重な場所です。
- 2) 豊似湖の自然はとても弱く、  
すぐにダメージを受けてしまいます。
- 3) プレミアムな自然を、未来に伝えていきましょう。

### 3. 静かで、美しい豊似湖を、いつまでも・・・そのために・・・

豊似湖を楽しむ際に、守っていただきたいこと。北海道在来種を守るために！

- 1) ゴミは持ち帰りましょう。  
落ちていたら拾って、みんなできれいにしましょう。
- 2) 歩道からはずれて植物を踏まない、  
動物に近づかない、餌をやらない。
- 3) 大声を出さないで、静かな環境を楽しみましょう。  
出会った人とは小声であいさつしましょう。
- 4) 日高山脈襟裳国定公園内です。  
植物、動物、昆虫、石などを、持ち帰らない。
- 5) 在来種保護のため、他地域から生物などを持ち込まない、放さない！  
【ザリガニ類、魚類（ブラウントラウト、イワナ等）、魚卵、  
ミドリガメなどすべての生き物、死骸、水槽の砂利など】